

「親子で楽しむ体験ツアー～美術館編～」



12月12日(土)
県内在住の小学生とその保護者を対象とした主催事業「親子で楽しむ体験ツアー～美術館編～」に4家族12名が参加してくれました。
県立美術館からスタートです。



県立美術館 橋本真司さんの案内で見学ツアーを行いました。施設内外の作品の説明を丁寧に行っていました。



次に、ワークショップを行いました。ビンゴカードを使いながら、作品を鑑賞し、感じたことを発表していきました。研究員の方から作品の説明もしていただくことで、さらに学びが深まりました。



午後は、芳賀青年の家に移動し活動スタートです。最初の活動は、野鳥ブローチ作り体験です。細かな作業が続きましたが、参加者の皆さんは最後まで丁寧に仕上げていました。



参加者同士の交流を3つのゲームをとおして行いました。ゲームが進むにつれ、参加者の皆さんの心も体もほぐれ、笑顔いっぱいの時間となりました。



第1日目最後の活動は、松ぼっくりを使った創作活動です。12月ということもあり、クリスマス飾りを制作する参加者もいました。松ぼっくり以外にも、ドングリや木の枝、ビーズやモールといった材料をうまく組合せすてきな作品がたくさんできあがりました。



12月13日(日)

2日目は、益子焼窯元の協力を得て、ろくろ陶芸体験を行いました。最初は慎重に作業を進めていましたが、慣れてくると自分の思いを生かした形に仕上げられるようになってきました。子どもたちの適応力には、いつも驚かされます。



保護者の皆さんにもろくろ陶芸を体験していただきました。窯元の方にアドバイスをいただきながら、作品を仕上げていました。同じ体験をしたことで、親子での会話などが増えてくれたらうれしいです。



県立図書館、県立博物館、県立美術館との共催事業が無事に終了しました。3回とも参加してくれた家族もいらっしゃいました。参加してくれた皆さんに感謝の気持ちでいっぱいです。次年度も、皆さんに楽しく学んでいただける事業を計画していきたいと思えます。楽しみに待っていてくださいね。